

<報道発表資料>

令和5年7月26日

電子メールの誤送信について

県立特別支援学校大宮ろう学園において、保護者に電子メールを送信する際、誤って一部の保護者の電子メールアドレスが表示される状態で送信する事故が発生しました。

現在のところ、個人情報の第三者による不正使用等の事実は確認されていません。

1 事故の概要

令和5年7月24日（月曜日）午後2時32分、県立特別支援学校大宮ろう学園の職員1名が、保護者3名に電子メールを送信した際、3名のうち1名の電子メールアドレスが表示される状態で送信した。

2 個人情報の内容

保護者1名の電子メールアドレス

3 学校の対応

7月25日（火曜日）、電子メールを受信した3名の保護者に電子メールおよび電話で経緯の説明と謝罪をするとともに、誤送信した電子メールの削除を依頼した。

4 再発防止策

具体的な事例を用いて、情報セキュリティに係る事故防止のための職員研修会を実施するなど、引き続き、全県立学校に対し個人情報の適正な管理を徹底するよう指示する。